

「身近なことから取り組む環境活動」

高崎市立西小学校

1 取組の概要

西小学校では、「身近なことから取り組む環境活動」として、リサイクル活動、省エネ活動、環境美化活動の3つを活動の中心にすえ、意欲的に活動に取り組んでいます。

2 令和6年度の活動内容

リサイクル活動

① ペットボトルキャップの回収

- ・安全・環境委員会を中心に活動し、家庭でたまったペットボトルのキャップを集めています。今年度は12月末に40袋（約250kg）のキャップをリサイクルに出しました。



省エネ活動

① 節電

- ・使っていない部屋やトイレの電気は、こまめに消すようにしています。安全・環境委員会が節電・節水のポスター作製と呼びかけを実施しています。
- ・暖房やエアコンは設定温度を設け、無人時は必ず消すようにするなど、無駄なエネルギー使用をしないよう努めています。

② 節水

- ・手洗いや歯磨き、掃除等で水を使用する時は、流しっぱなしにしないようにしています。また、節水のポスターを掲示するなどして、節水を意識させるようにしています。



環境美化活動

① 緑化活動

- ・栽培委員会が中心となり、花壇の整理や緑化活動に取り組んでいます。春にはパンジーを苗から育てたり、三山幼稚園から贈られたマリーゴールドの苗を育てたりする活動などを中心に、栽培活動を行っています。

② 清掃活動

- ・例年、夏休み中に「親子緑化作業」を行っていましたが、今年度は台風の影響があり、2学期に児童、教職員で校庭の整備清掃、除草作業、花壇・畑の整備が行われました。



3 取組の見直し及び今後の活動

これらの活動は、当たり前のように日常生活に組み込まれていくことがとても大切であると同時に、当たり前と感じすぎて、その大切さを見失うこともあるものです。児童一人一人が、このような環境への取り組みに対して、身近に感じつつも新鮮な気持ちや意義を感じながら活動できるよう、事前事後指導などで工夫をしていくことが大切であると考えます。